

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	果実の木 江洲教室		
○保護者評価実施期間	8年 3月 1日		8年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	8年 3月 1日		8年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	8年 3月 1日		8年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	11	(回答数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	8年 5月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の児童に合わせた適切な支援とその共有において評価をしていただけている(特に学校側から)	本人の困り感や家族のニーズに加え、学校とのやり取りも密になって行うことで学校側の困り感や質問も共有していただくことが出来ており、それに応えていくことで児童の変化も感じることができているのではないのでしょうか。	知識の共有や療育の視点に加え、本人に合った環境の調整やそれに必要なグッズ、ツール等などを充実させ、それを扱っていくことでより課題や困り感の解消が出来るよう準備をしています。

2	様々な学校からの評価をいただいている。	地域を限定することなく、児童のニーズに合わせて湧き隔てなく介入させていただいている。本人のニーズや学校側の困り感なども参考にさせていただきながら、学校長にも会議に参加をしていただき、その必要性を説明させていただいた。	担当児童以外にも訪問の必要性がありそのような児童を各関係機関にも聞き取りをし、訪問に繋げられるようアピールしていきます。まだ開拓できていない学校に対して、相談員さんやその他関係機関の方々にも協力をしていただきながら開拓をしていく。
---	---------------------	--	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援のみを利用しているご家庭に向けた取り組みの開催が出来ていない（放課後等デイサービスのみでの取り組みとなってしまう）	各取り組みが、放課後等デイサービス利用者への取り組みとしてのみ展開をしてしまっていた。他事業を展開しているという自覚が浅かった。	放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、という別のサービスではあるが、どちらも展開している施設として、一緒に展開していけるよう体勢を整えていく。
2	支援員が少数ということもあり、利用希望にすべて応えることができていない。	訪問員の数が少ないので増やしていきたい。	人材の確保と育成をしてよりニーズに応えられるよう努力していきたいです。